

地形・地質

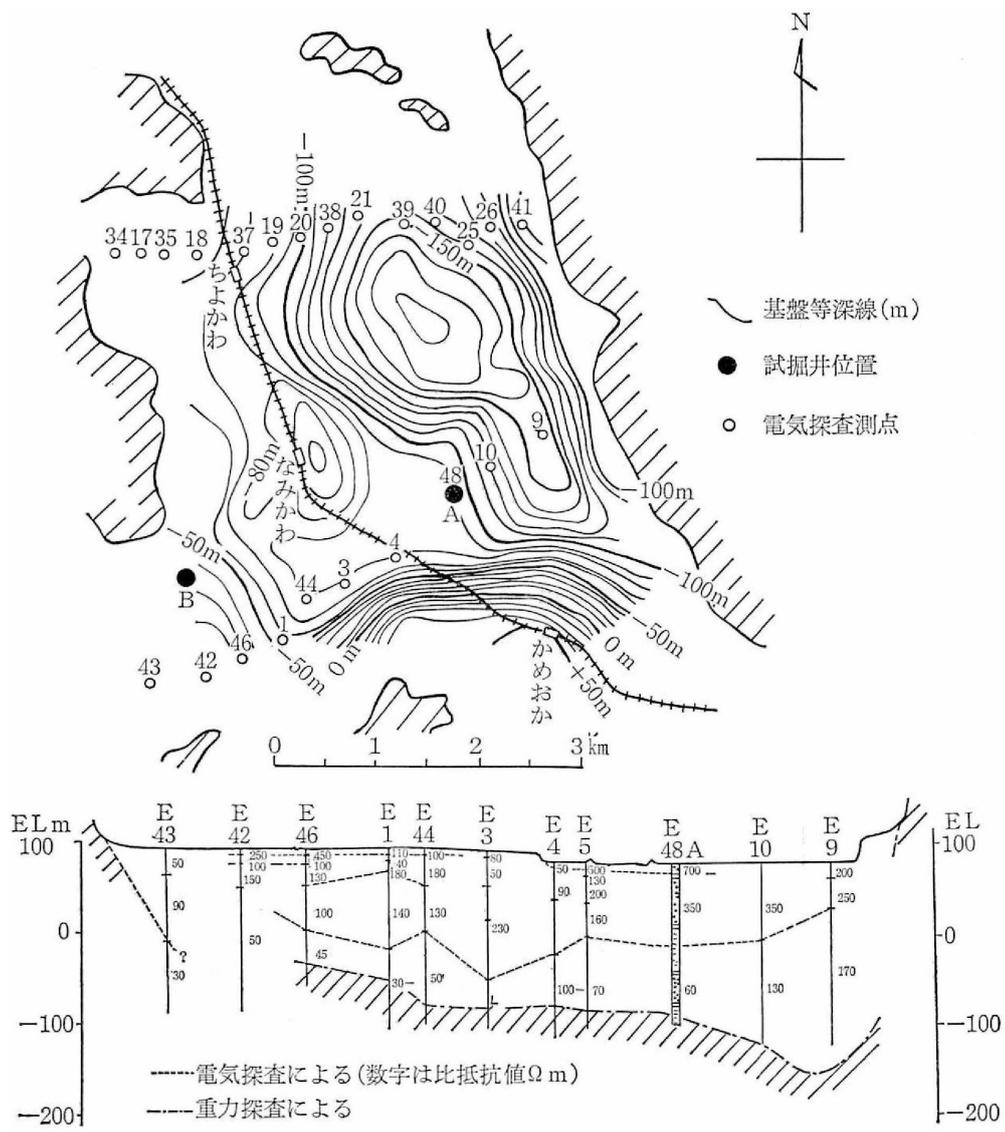
亀岡盆地は京都盆地と峠一つを隔てて西北方に位置し、桂川上流の大堰川の流域にひらけた、かつて湖だった盆地です。東西約3～5km、南北約10km、面積約32km²です。亀岡盆地にみられる地質はすべて第四紀層と考えられます。

地下水

亀岡盆地では古くから浅井戸によって不圧地下水が取得され、飲雑用水・かんがい用水源として利用されています。また深井戸は主として水田補給水としています。

亀岡盆地の地層層序表

地質時代	地層
完新世	沖積層, がいすい, 扇状地礫層 最低位段丘堆積物
更新世	中位段丘堆積物 高位段丘堆積物 篠層(大阪層群) (六甲変動)



亀岡盆地基盤等深線図 (重力探査による)

出典 日本の地下水 (農業用地下水研究グループ,1986) (一部加筆)
 「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を
 紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。
https://jagh.jp/activities/groundwater_database/ (日本地下水学会)